



和尚との出会いは、数年前池波正太郎氏ゆかりの地を巡るツアーに参加したときだ。

和尚も池波さんの大ファンで、すぐに意気投合した。旅から戻ると、新刊「山岡鉄舟修養訓」が送られてきた。知人から、送り主は多数の著書を世に出している、とても偉いお坊様だと聞き仰天した。

台東区谷中にある全生庵の現住職、平井正修さんだ。庵は、山岡鉄舟が明治維新に殉じた人々の菩提を弔うために建立した禅寺で、中曾根元首相もよく参禅したといっ。

和尚は、静岡県の龍澤寺専門道場で10年間厳しい修行に明け暮れ、2002年に全生庵7世住職となる。

数年前、NHKの番組「ためしてガッテン」に出演された。不安について、ためして、みるという企画で、修行を積んだ禅僧とそうでない一般人が地上40層の高さからのバンジージャンプに挑戦して平静な心が保てるかという実験だ。結果は歴然だった。禅僧の凄さにスタッフも視聴者もみな驚愕。

福岡にも同じ臨済宗の聖福寺という寺がある。鎌倉時代初期に栄西が開いた日本最初の禅寺として名高い。江戸時代長く住職を務めた仙厓和尚は、「博多の仙厓さん」として今も多くの人から親しまれている。仙厓さんの言葉にも唸ってしまう。

「60歳は人生の花。70歳で迎えがきたら留守だといえ。80歳で迎えがきたら、早すぎるといえ。90歳で迎えがきたら、急ぐなといえ。100歳で迎えがきたら、ぼつぼつ考えようといえ」

いやはや、禅僧恐るべし。

## 仙厓和尚